

子どもも  
親も保育者も

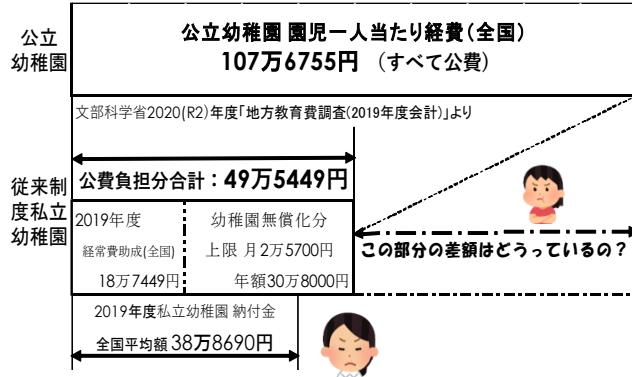
# 安心できる幼児教育を！！

## 教育条件の公私間格差をなくす 助成を！！

2019年10月から私立幼稚園の保育料に対し月額上限2万5700円(年額30万8000円)の補助が国から支給される「幼児教育無償化」政策が実施されています。父母負担の軽減は大歓迎されることです。けれども先生の人数やクラスの子どもの数の基準は旧来のままで。

幼稚園児の85%は私立幼稚園に通っています。安心・安全な保育環境などの教育条件の公私間格差を「公費」によって解消することが求められます。そのために経常費助成を大幅に増額させましょう!!

## 幼稚園児の87%は私立に通っているからこそ!!



## 各国の幼稚園のクラス定員数

イギリス  
13人

フランス  
15人

ハンガリー  
17人

ドイツ・アメリカ  
20~25人

日本  
35人

## 子どもたちにゆきとどいた教育を！

日本の国基準(3、4、5歳児35人定員)を子どもたちの実態に則して、3歳児15人、4、5歳児20人のクラスを実現し、子どもも先生もゆとりがもてる教育を実現しましょう。

## 幼稚園型 認定こども園



休日に行事をしても代休が無くてヘロヘロ…

2号認定 先生と子どもたち

行事が減ってしまったわ…

※1号認定 保護者

## 実際に現場で困っていること

平日の行事に参加できないわ

※2



先生たちの引き継ぎ子どもの様子を共有することが難しい

先生



ぎゅ～～～

園長

人手は足りないのに、なり手がない…



ムリヤリすぎる…

※1…1号認定(2号認定を除いた、満3歳以上の就学前の子ども。)

※2…2号認定(満3歳以上で保護者の就労などにより、保育を必要としている子ども。)